



地表とボーリング孔を利用して探査対象領域を取り囲むように電極を配置し測定を行う。

地表で行う高密度比抵抗電気探査より解析精度の向上が期待できる。

複数回の測定を行い比抵抗の変化量から地盤改良の効果判定やトレーサーを用いた透水性亀裂箇所の推定に用いることが出来る。